

2020

東京オリンピックイヤー

伝統文化継承&英語
エリート

限定 20名 募集開始

2020年。それは東京五輪イヤー。
記録的な外国人入国者数を記録する中、時代に対応
できる人材育成のニーズが高まっています。
日本伝統を継承しつつ、英語も使いこなす国際派
エリート人材…これこそが我々が育成する人材なのです。

<http://iec-college.ac.jp>

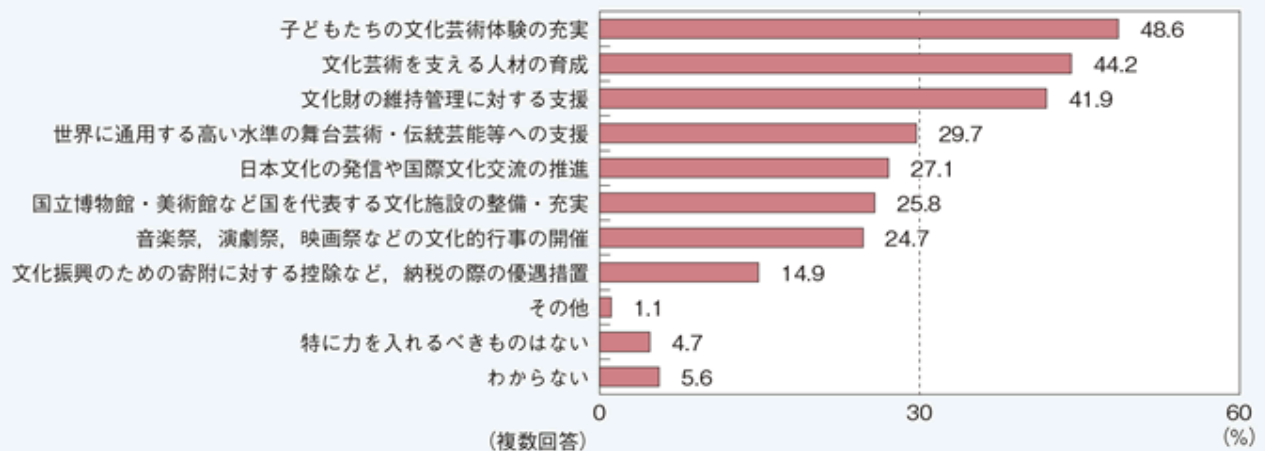
学校法人井本学園
専門学校国際文化教養大学校

Traditional Liberal Arts

今本当に日本に求められている人材になる。

国際文化教養大学校は、日本政府の最重要課題の一つである「文化芸術立国」を実現するために生まれた、英語習得希望者限定の文化芸術エリート育成校です。

図表 1-1-3 文化芸術振興のために国に力を入れてほしい項目



(出典) 内閣府「文化に関する世論調査」(平成21年11月)

内閣府「文化に関する世論調査」によると、文化芸術振興のために国に力を入れてほしい事項として、約5割の国民が「子供たちの文化芸術体験の充実」を挙げています。それに次いで、約4割の国民が「文化芸術を支える人材の育成」、「文化財の維持管理に対する支援」を挙げています。

文化芸術 × 英語

日本で唯一無二の文化芸術エリート人材育成教育機関



国際文化教養大学校の理念

身の心を豊かにし、自身を自由にし、国際社会へのチャレンジを可能とする真の国際人材育成を行います。日本の伝統文化と英語を通じて知見求め、品位と人格、そして教養を高め、次世代の国際社会で活躍する人材を育成する教育、それが国際文化教養大学校が目指す Traditional Liberal Arts (TLA) 教育です。

なぜ「教養」なのか？

変化のスピードが激しい現代においては、目の前の事象に翻弄されることなく、その背後に流れる物事の本質を捉える目こそ重要であり、それを磨く事ができるのが教養です。教養とは自分の頭で考え、自分の言葉で物を言えなくなってしまう「不自由」な状態から解放されるために身につけるべきものなのです。

教養は自分の人生の土台（根っこ）となるものです。大地にしっかり根を張らず、いくら果実（スキル、経験など）を实らせようとしても上手くできません。

そして世の中は全て「時代性」×「普遍性」で成り立っています。

「自分は何をすべきなのか？」という自分自身の今後の人生を考えるために、世代や国や分野を超え、自分自身のビジョンや理念を生むためには、普遍性を理解する事が重要であり、そのために教養は不可欠なものなのです。

国際文化教養大学校の使命

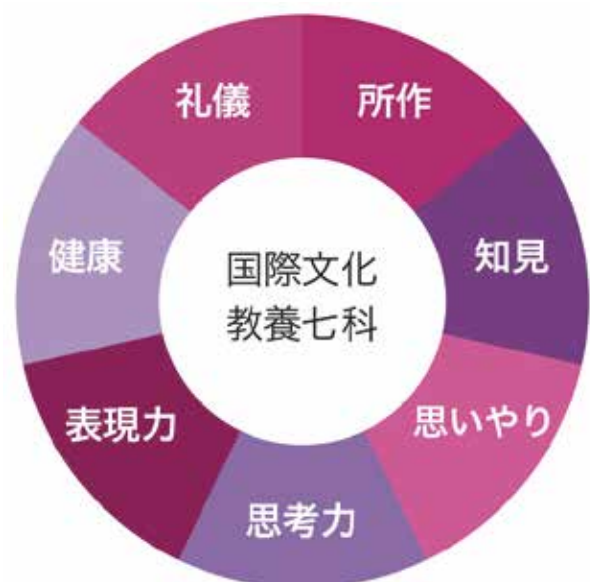
国際文化教養大学校が掲げる独自の「国際文化教養七科」

礼儀

Manners make the man (礼儀が人を作る)
産まれや育ちは関係なく、きちんとした言葉使い、丁寧な敬意ある挙動こそがその人の人格や能力を作り上げる。これは私たち人間が先ず学び習得しなければならないものです

所作

所作は、人間の内面を映し出す鏡のようなもの。
美しい所作は人々に安らぎを与えます。
子どもの頃に行儀よくしなさい、といわれませんでしたか？
行儀とは何のために必要なのでしょう？



所作は見た目や形だけをよくなるものではありません。自分を洗練させることを所作を整えるといいます。所作が乱れていると呼吸も浅く乱れやすくなり、感情に振り回されやすく、頭の冴えにもムラが出てミスしやすくなります。

所作が乱れば力みも多くなり疲れやすく、体を痛めやすく、寝ても体調が悪いということになります。些細な動きが自身の心身をつくるのです。疲れを感じず思考をクリアにし、仕事と遊びの量と質を両立させたいとき、所作を整えるということが必須の力となるのです。

知見（言葉・歴史・文化・精神）

単なる知るといふ知識ではなく、実際に見聞き、体験し触れ、自分自身の意見や見識を持つことが「知見」です。あらゆる物事に対して知見を求めることが自分自身を豊かにします。

思いやり（相手を思う気持ち）

常に相手を気遣い、思いやる「利他」の精神こそが、社会の幸福を追求する根源です。

思いやりの原点は自分を知ることです。自分のことを知ることになれば他人を思いやる事が出来るようになります。何故なら自分を大切に出来る人でないと他人を大切に出来ないからです。

自分を知らなければ自分を大切に出来ません。自分をよく知り、相手に思いやりを持てるようになれば、相手のことも考えられるようになります。

思考力

決断の連続の人生の中で、現在はインターネットの台頭で情報に溢れ、また旧態依然の詰め込み教育環境で、人間の思考力は衰退の一途をたどっています。

自身の可能性を最大限引き出すために必要なのは「思考力」です。

また、今後、受験で上記の詰め込み教育の代表とされる選択式から記述式回答を多く導入し思考力を問う時代に突入しようとしています。

だからこそ、自身の可能性を引き出し、高めるために必要な思考力が重要視されます。

表現力

「表現力」とは、決して「芸術的な能力」や想像力だけに限るものではありません。ビジネスシーンにおいても、日常生活においても「表現力」は必要です。

「表現力」を鍛え、それを実際に活かすことは、私たちが相手に何かを的確に伝えるための必須条件になります。なぜなら、私たちは社会生活を送るうえで必ず「誰かに」「何かを」伝えなければならないからです。

健康

健康は人生を歩むうえで、不可欠な要素です。健康でなければ、国際教養大学校が掲げる「国際教養文化七科」が成就できません。

また、健康を維持することを通じて、人間の身体、食文化、農業、医療といった分野にまで知見を深めることが出来ます。

文化芸術エリート育成カリキュラムの特徴と凄さ

日本古来の文化芸術継承者と海外教育プロフェッショナルからの教鞭

- ・大学一般教養レベル以上の授業を受けていただきます。
- ・一部完全英語による授業を展開します。
- ・文化伝統継承者からの生の授業を展開します。
- ・海外姉妹大学との国際文化交流を経験します。



文化芸術と就職の問題を解決する画期的なカリキュラムを準備

- ・長年にわたり問題であった文化芸術を専門にした場合の就職に対する考えについて、当校は昔ながらの考え方を一新し、新しいアプローチで問題解決に挑みました。
- ・東京キャンパスを新たに設置し取り組みます。
- ・詳細は、次項の就職・進学についての考え方をご覧ください。



学校法人付帯教育事業社会教育自習での経験値の醸成

- ・英語の幼児教室、夜間教室にて指導研修を受けてもらいます。
- ・大人の教養実地研修（日本舞踊・吟詠等）を実施参加します。



各種国内国際イベントへの参画

- ・英語暗誦大会、吟詠コンクール等の各種国内イベントに従事してもらいます。
- ・海外音楽家との伝統コラボレーションイベント等に参加することで、国際文化交流を経験してもらいます。



時代に即したソーシャルテクノロジー実務能力習得

- ・公式 SNS アカウント、多言語 HP、公式 Youtube チャンネル等海外への発信手法に実務レベルで習得していただきます。



就職・進学についての考え方

日本政府が打ち出す「文化芸術立国」実現の為、文化芸術エリートの育成は重要です。しかしながら、**伝統芸能を身につけるだけでは、”人生を生きて行く上での収入の確保”を担保するのは非常に難しいのが現実です。**

この問題を解決する為、当校では、文化芸術ライフを実現できる2つのオプションを提案しています。

- 1、文化芸術 × 「プログラミング」スキルを習得し仕事を得る
- 2、文化芸術 × 「英語」スキルを習得し仕事を得る、もしくは海外留学へ進む

文化芸術 × 「プログラミング」スキルを習得し仕事を得る

今日本では、ITエンジニア人材数は**圧倒的に不足**しています。

平成28年の経済産業省による「IT人材の最新動向と将来推計に関する調査結果」によると、**IT業界は既に人材不足**と発表されています。

スキルさえ習得すれば、**ITエンジニア**として生計を立てることができ、**文化芸術エリート**としても人生を送ることが可能となります。また、ITエンジニアとは、日本、世界どこにいても仕事を得ることができる職種なのです。

当校は、**世界伝統文化日本国際交流協会**の本部にもなっています。

この世界伝統文化日本国際交流協会の活動として、日本文化を**世界に発信**する為に、昨年だけでもすでに**イングランド**公演、**米国**公演を実施しています。

しかしこういった活動を行なって行く為には、当然のことながら**安定した収入**を伴う仕事が必要であり、その為に、**場所を選ばない働き方**を可能にする、そしてこれから**更に働き手が不足**と言われていく、**ITエンジニア**としてのスキルを身につける事が、**日本政府が掲げる文化芸術立国**を作る担い手となるのだと、私たちは考えています。

事実、東京都内で**リモートワーク（在宅勤務）**を取り入れている会社は数えきれないほど存在します。

昔ながらの固定概念である、A学科を卒業したら、A学科の仕事をするべき、といった考えではなく、**時代に即した生き方**を実現する為のスキル習得の機会を提供する事が、令和時代に求められる新しい形であると思っています。

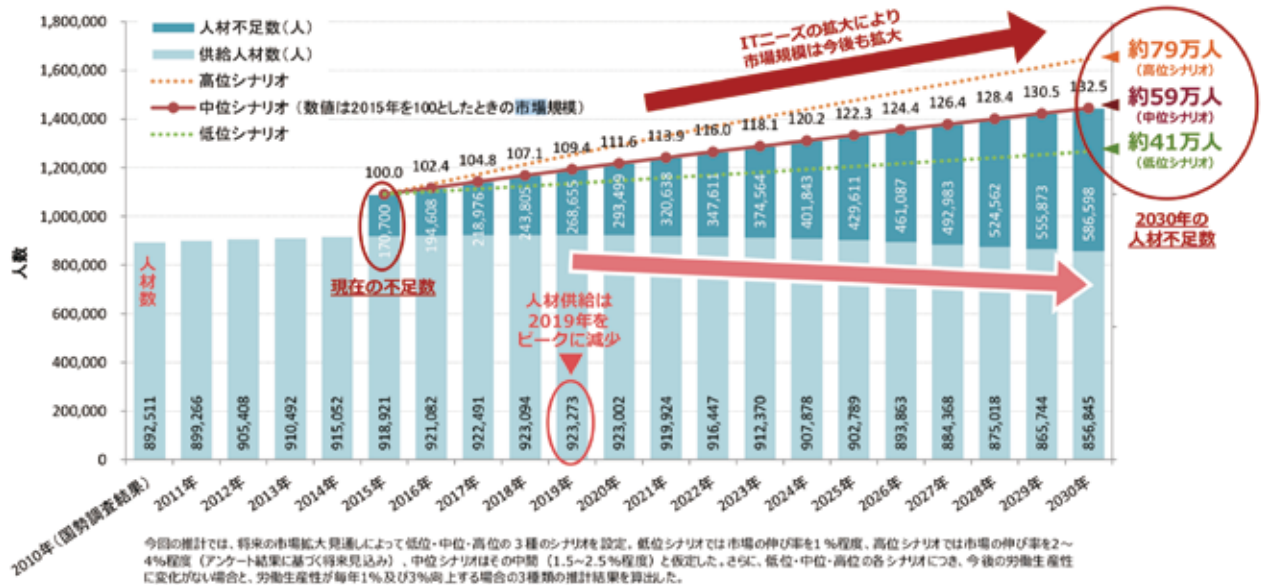
IT人材の「不足規模」に関する推計結果

- IT関連産業の産業人口に関する将来推計（マクロ推計）の一環として、人材の不足状況や今後の見通しに関するアンケート調査結果に基づき、現在及び将来の人材不足数に関する推計も実施。
- マクロ推計によれば、**2015年時点で約17万人のIT人材が不足している**という結果になった。さらに、前頁で示されたとおり、今後IT人材の供給力が低下するにもかかわらず、ITニーズの拡大によってIT市場は今後も拡大を続けることが見込まれるため、IT人材不足は今後ますます深刻化し、**2030年には、（中位シナリオの場合で）約59万人程度まで人材の不足規模が拡大する**との推計結果が得られた。

2 今後のIT人材の不足規模

IT人材の不足規模に関する予測

- 2015年の人材不足規模：約17万人
- 2030年の人材不足規模：約59万人（中位シナリオ）
- ⇒ IT人材不足は、今後ますます深刻化



出典：経済産業省「IT人材の最新動向と将来推計に関する調査結果」

ITエンジニア就職保証システム”を準備

就職先は準備されています。そして先に述べました通り、在宅で仕事を得る仕組みも、今は当たり前になりつつあります。

当校は東京都内に拠点を置く、ITエンジニアの育成を事業として取り組む企業と提携を実現することにより、採用したい企業を確実に紹介することが可能となります。

そのために、学生には企業が求めるスキルを身につけていただく必要があります。

ここで一つの疑問にぶつかるでしょう。

プログラミングの専門でもないのにどうやってスキルを身につけるのか・・・と。



都内で短期集中スキル習得カリキュラム

東京都内にあるパートナー IT 候補企業の実績データによりますと、80%が「プログラミング未経験」からエンジニア転職を実現しています。

この事からも分かる通り、**未経験**でも、エンジニア職を実現できる枠組みがあるのです。

目的は、**文化芸術エリートとして人生を送ること**です。それを実現する為に、ITエンジニアとして生計を立て、しかもITエンジニアとは、日本、世界どこにいても仕事を得ることができますので、地元、東京都内など、場所を選ばず働きながら、目的である、文化芸術エリートとして人生を送ることが可能となるのです。

”東京キャンパス”を新たに設置し、2年生より東京で学び、就職への準備

1年生の時に、熊本キャンパスにて、伝統文化芸術分野、そして英語分野を徹底的に詰め込みます。

そして2年生になり、所定の単位数をクリアした段階で、東京キャンパスへ拠点を移していただき、**最新のプログラミング教育を最短で習得**するプログラムに入っていただきます。

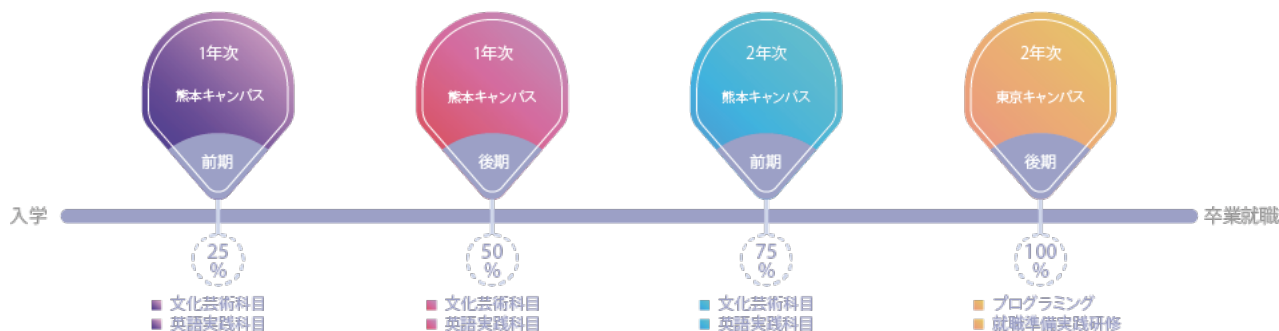
場所は東京都内、そして埼玉県にまたがります。ここで集中的にスキルを習得します。

このプログラミング教育は約半年のカリキュラムで、終了とともに、実際に都内で**就職活動**へと進んでもらいます。

卒業後都内で就職するか、地元で就職するかは、もちろん学生一人一人の判断に委ねられます。

従いまして、都内での就職活動ではなく、地元での就職活動ももちろん可能となります。

当校が提供するものは、**可能性のオプション**なのです。



2、文化芸術×「英語」スキルを習得し仕事を得る、もしくは海外留学へ進む

” 英語を極める事で可能性は無限大に”

英語を極める事で、幅広い就職先へ可能性は開かれます。

当校は、東京都内外資系複数人事担当者とのパイプを持ち、2019年1月にお話を伺ったところ、英語を話すことができる新卒者から応募があれば、総務ポジション、人事ポジション、エグゼクティブアシスタントポジション、マーケティングポジション、セールスポジション、カスタマーサービスポジション、などなど実際に紹介してほしい旨お話をいただいています。

また、通訳者、翻訳者といった、フリーランスベースの働き方も可能となります。

” 海外留学を実現し日本文化を世界へ”

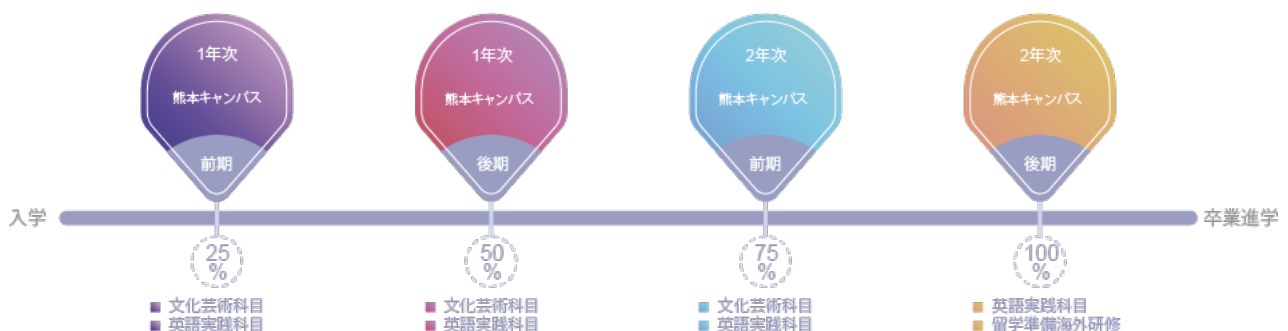
当校は米国大学への進学を推奨しています。

その理由は、日本から世界へ足を踏み入れることで、日本国内では考えもしなかった、全く見えなかった光景、文化、価値観が飛び込んでくるからです。これこそが日本伝統文化と海外の文化の違いを認識し、日本伝統文化の貴重さ、尊さを実感できる学びとなります。

当校は姉妹校として米国ウィスコンシン州立大学、学術提携校としてケンタッキー州立大学と、長年学術交流を行ってきました。

人生の中で、海外留学を実現できる機会というのは、学生の時期を逃すとなかなか難しい現状があります。だからこそ、当校に通う生徒には、そのチャンスを掴んで欲しいと我々は思っています。

そして海外留学へ進む事で、学びだけでなく、海外への文化芸術を広める橋渡しにもなり、そこからの可能性は限りなく広がるのは間違いありません。



学科情報

国際文化芸術学科 2年課程

**日本政府が力を入れる「文化芸術立国」
あなたがその実現のために巣立つ場がここにあります。**

吟詠は「礼と節」をその心として、知らず知らずのうちに道徳を育み情操を高め品性の陶冶に努めることを継承しています。詩を吟ずることにより、態度に気品がにじみ、心が鼓舞され、気質が剛直になり、積極性、意欲性が育てられます。



詩の心を自らの心として先人の教訓、真なるもの、哀歓に触れ、知恵や勇気、善なる心が湧き、美なるものに感動する心を育成します。吟詠は、「人に聴かせるものではなく、その目的は人間の教育的育成にあり、自己修養にある」と考えます。

したがって、吟詠を通じて漢詩・和歌・俳句等を知り、日本の美しい言葉と心、その背景にある歴史と伝統文化、精神文化を学び日本の歴史に触れる機会を提供し、教養を育むことを目的としています。



1-2年次履修科目一覧 熊本キャンパス

- 日本伝統芸術論
- 世界伝統芸術論
- 日本文化論
- 世界文化論
- 吟詠実践
- 日本舞踊実践
- 茶道実践
- 華道実践
- 書道実践
- 琴道実践
- 尺八道実践
- 日本料理道実践
- 実践英会話
- TOEIC
- 英語プレゼンテーション
- ビジネスマナー論
- ビジネス文書論
- 海外研修プログラム

2年次選択科目一覧 一部東京埼玉サテライトキャンパス

- Web スペシャリストコース
HTML5 / CSS3 / JavaScript / PHP / MySQL
- デザインスペシャリストコース
HTML5 / CSS3 / JavaScript / Bootstrap
Photoshop / Illustrator
- アプリスペシャリストコース
Swift / Android / Java
- Java スペシャリストコース
Java
- Ruby スペシャリストコース
HTML5/CSS3/JavaScript/MySQL
Ruby/Ruby on Rails

国際英語教育学科 2年課程 / 4年課程

入学時に問わない英語力 英語指導に絶対の自信を持つ育成プログラムの提供

どんなに英語が話せない人でも、1年もアメリカに住むと英語が話せるようになります。当校では入学時に英語力は問いません。なぜなら本人のやる気次第で、日本にいても英語を話せるようになるからです。



当校は、40年前に英会話スクールとして設立されました。小学生から高校生まで多くの学生を抱えていた当時、多数の小学校低学年生が英検に合格していった過去があります。

また、全国大学レベル英語文学作品音声表現フェスティバル全国大会出場での優勝経験や、毎年恒例となっている九州圏内の小中高校生対象、総合英語暗誦大会も主催しています。参加数は累計5000人を超えている実績があります。

英語を話す人材がいかに現場に必要とされているか

グローバル化により、経済的には国内市場と海外市場の境目がなくなり、労働力も海外から調達できる時代が来ています。逆に、日本企業が海外市場に進出するスピードも加速する一方で、英語を話す人材の確保が、各グローバル企業で求められている事は紛れもない事実なのです。

当校が誇る英語特別育成プログラム『3秒の壁』の凄さ

とにかく飽きずに学習出来る。これが『3秒の壁』の凄さです。飽きるという語学学習の永遠のテーマを打ち破ったこの英語育成プログラムは、通訳教材にも取り入れられる程です。英語を話せるようになる事は、難しくありません。全くの初心者から実践会話能力が身に付くこのプログラムで、学生は必ず飛躍することでしょう。

1-2年次履修科目一覧 *2年課程：熊本キャンパス・一部東京埼玉サテライトキャンパス 4年課程：熊本キャンパス

- スピーキング基礎
日常のコミュニケーションを徹底して話す力を養います
- リスニング基礎
同時リピート (shadowing) 方式で聞き取る力を身につけます
- リーディング基礎
テーマ別課題内容の速読理解と内容把握確認のディスカッションで読解力を身につけます
- ライティング基礎
英語実践的用法の指導法で学びます
- 英文法
課題小論文における実践的ビジネス用法を学びます
- ビジネス英語
実践的ビジネス異文化理解を導入した指導法で学びます
- 実践英会話
テーマに基づいたディスカッションの手法を学びます
- 英語発音基礎
英語音声基礎：英語音声記号の理解、構成音、リズム、ピッチ、発声法、呼吸法等を学びます
- 英作文
英語ビジネス文書に不可欠な小論文方式を学びます
- 長文読解
長文を簡単に読解していける手法を学びます
- プレゼンテーション論
課題によるビジネス分野でのプレゼン方法を学びます
- TOEIC
TOEICスコアを上げる為の集中講座です
- TOEFL
TOEFLスコアを上げる為の集中講座です
- 海外大学研修
米国姉妹校、もしくは学術提携校に短期研修で渡米します

文化芸術エリート育成講師陣

吟詠道 客員講師	世界伝統文化日本国際交流協会会長 熊本県吟詠連盟理事長	吉川 典子
吟詠道 客員講師 (東京キャンパス)	日本吟詠総連盟理事長	小林 北鵬
吟詠道 客員講師	吟詠八河流東陽会師範	工藤 榮一
吟詠道 客員講師	吟詠八河流東陽会副会長	岩永 早苗
書道 客員講師	警察学校40年指導講師	岡村 研城
詩舞 客員講師	桃山流芙蓉舞会長	深野 淑子
尺八道 客員講師	都山流大師範	岸本 颯山
日本舞踊 客員講師	坂東流師範	宮内 ヤス子
華道	小原流華道一級家元教授	白井 アキ子
茶道	裏千家茶名・紋許教授	白井 アキ子
空手道	剛柔流大真館館長	右谷 義之
英語コミュニケーション論	日本大学名誉教授川島彪秀英語コミュニケーション博士 文部科学省学術審議会専門委員 世界コミュニケーション学会国際副会長 日本音声学会理事	川島 彪秀
実践英語通訳論/ビジネス小論文研究	学校法人井本学園理事長	井本 一明
実践英語構文	国際文化教養大学校教務部長	中鶴 祐子
国際ビジネス異文化学	海外大学修士号/博士号	外国人教授

最後に

日本の伝統文化と英語を通じて知見求め、品位と人格、そして教養を高め、次世代の国際社会で活躍する人材を育成する教育、これこそがこれからの一步を踏み出す次世代の若者に捧げるものであります。

国際文化教養七科を身につけ、全ての学生が国際社会へのチャレンジを可能とする真の国際人材となり、未来の時代変化にも動じない人材形成の醸成こそが、当校が目指す真の教育なのです。

入試情報 - 一般試験 -

2020年 一般試験情報は、下記の通りとなります。

対象学科：

- 国際文化芸術学科
- 英文学科

一般試験処遇内容：

- 入学金 15万円
- 年間授業料：
 - 1年次 75万円
 - 2年次 75万円

オープンキャンパスについて：

日時：6/1(土), 6/8(土), 6/15(土), 6/22(土), 6/29(土), 7/6(土), 7/13(土), 7/20(土), 7/27(土)
 時間：13:00~15:00

試験日程：

試験種別	願書締切日	審査・試験日	合格通知
一般試験(一次)	令和元年9月27日(金)	令和元年10月4日(金)	令和元年10月8日(火)
一般試験(二次)	令和元年10月25日(金)	令和元年11月1日(金)	令和元年11月5日(火)
一般試験(三次)	令和元年11月29日(金)	令和元年12月6日(金)	令和元年12月10日(火)

*追加募集につきましては、状況に応じて1月~3月の学校指定日に行います。

出願資格：

- 現在高等学校3年生で当該年度卒業見込みの者
 - 既に高等学校を卒業している者
 - 高等学校を卒業した者と同等以上の能力があると認められる者
- *上記追加特別奨学金適用試験には、他大学・専門学校等からの編入希望者も含む

選考内容：

- 書類審査(高校の調査書、または大学・専門学校の成績証明書)
- 小論文 ●面接 *重要選考基準項目：①面接 ②成績

選考手数料：

- 選考手数料 ： 30,000円

出願書類：

- 入学志願書
 - 1通 記入方法は見本参照。
- 写真
 - 3枚 タテ4cm×ヨコ3cm。正面上半身脱帽で背景がなく3ヶ月以内の撮影の写真。
 - 2枚は入学志願書の写真添付欄に添付し、残り一枚は、写真の裏面に氏名を記入の上、志願書に添えてください。
- 出身校の調査書
 - 1通 入学志願書とは別封をもって、学校長宛親展として封筒に調査書在中と朱書きしてください。
- 選考手数料振込用紙
 - 1枚 本校規定の選考手数料振込用紙にて、選考手数料を最寄の金融機関より受験者本人名義で振り込んでください。
- 健康診断書 (高校既卒者のみ)
 - 1通 視力・知覚・聴力・結核及びその他の疾患異常についての医師の健康診断書を添付してください。

※当該年度卒業見込み予定者は不要。

入試情報

奨学金情報

「日本学生支援機構」

日本学生支援機構は、独立行政法人日本学生支援機構法に基づいて平成16年4月に設立され、教育の機会均等に寄与するため学士の貸与その他学生等の就学援助を行うこと等により、社会を担う豊かな人間性を備えた創造的な人材の育成に資することを目的としています。奨学金は、経済的理由により就学に困難がある優れた学生等に対し貸与されます。

予約採用：入学前に奨学金を予約する制度です。進学する前に、在籍している高校の奨学金窓口申し出てください。
 在学採用：毎年春に学校で奨学金の募集を行います。奨学金を希望する方は、本校の奨学金窓口申し出てください。
 緊急採用 / 応用採用：家計の急変（主たる家計支持者が失業・病気・会社倒産・死別または離別・災害等）で奨学金を緊急に必要とする場合は、本校の奨学金窓口申し出てください。
 申込手続：原則として、インターネットを利用して行いますが、「確認書」「所得証明書」等は、本校の奨学金窓口提出していただきます。

詳しくは、日本学生支援機構のホームページをご覧ください。

「日本生活金融公庫」

国の教育ローンは、一年中いつでも承っております。入学時の費用は、合格発表前にお申し込み出来ますので、志望校が決まったときに、在学中の費用は資金が必要になったときに、出来るだけ早くお申し込みください。

教育一般貸与

ご利用いただける方：進学する学校に入学・在籍される方の保護者で、世帯の年間収入が給与所得については990万円以内、事業所得者については770万円以内の方

ご融資額：一人につき200万円以内

お使用道：

- ・学校納付金（入学金、授業料、施設設備費等）
- ・受験にかかる費用（受験料、試験日宿泊費）
- ・住居にかかる費用（アパートの敷金、家賃等）
- ・教材費、通学費用、修学旅行費用

「その他各種奨学金制度について」

都道府県関係

◆各県育英資金

➔入学後、本校へお問い合わせください。

国内関係

○日本学生支援機構

➔入学後本校へお問い合わせください。

市町村関係

◆奨学資金

◆母子・寡婦福祉資金貸付金

◆社会福祉協議会貸付金

➔お住まいの市町村教育委員会、または事務所にお問い合わせください。

◆日本政策金融公庫

◆労働金庫

◆交通遺児育英会

◆あしなが育英奨学金

➔お電話でお問い合わせください。

お問い合わせ

学校法人井本学園 入試事務局

住所：熊本県八代市日置町6-5-1-1 電話：0965-35-5430 FAX：0965-32-0232

HP：http://iec-college.ac.jp Email：info@iec-college.ac.jp



2020年

IEC 熊本国際大学校は、
国際文化教養大学校へ生まれ変わります

専門学校 国際文化教養大学校

学校法人井本学園

〒866-0896 熊本県八代市日置町6-5-1-1

電話：0965-35-5430 FAX：0965-32-0232

HP：http://iec-college.ac.jp Email：info@iec-college.ac.jp